



令和 4 年 3 月 1 0 日  
内閣府地方創生推進事務局

## 国家戦略特別区域諮問会議（第 53 回）について

本日、下記のとおり標記会議が開催され、スーパーシティ型国家戦略特区として、つくば市及び大阪市を、デジタル田園健康特区（仮称）として、吉備中央町、茅野市及び加賀市を指定することが、同会議として決定されました。

### 記

1. 日 時：令和 4 年 3 月 10 日（木）17 時 20 分～18 時 00 分 頃
2. 場 所：官邸 2 階 大ホール（千代田区永田町 2-3-1）
3. 出席者：別紙 1 参照
4. 議 題：（1）区域計画の認定について  
（2）国家戦略特別区域基本方針の一部変更について  
（3）スーパーシティ型国家戦略特別区域及び革新的事業連携型国家戦略特別区域の指定について  
（4）追加の規制改革事項等について
5. 会議資料：下記 URL を参照ください。  
<https://www.chisou.go.jp/tiiki/kokusentoc/dai53/shiryou.html>
6. 会議終了後の野田地方創生担当大臣の発言要旨
  - ・本日の諮問会議では、スーパーシティとして、つくば市及び大阪市の指定が決定されました。スーパーシティは、地域のデジタル化と規制改革を行うことにより、DX を進め幅広い分野で未来社会の先行的な実現を目指すものです。
  - ・また、デジタル田園健康特区（仮称）として、吉備中央町、茅野市及び加賀市の指定が決定されました。この特区は、デジタル技術の活用によって、人口減少、少子高齢化など、特に地方部で問題になっている課題に焦点を当て、地域の課題解決の先駆的モデルを目指すものです。
  - ・スーパーシティ、デジタル田園健康特区（仮称）ともに、デジタルを通じて地域の個性を活かしながら地方を活性化し持続可能な経済社会を実現するという、岸田内閣が進めるデジタル田園都市国家構想を先導することが期待されるものです。
7. 指定区域の概要：別紙 2 参照

#### 【問合せ先】

内閣府地方創生推進事務局

担当：林田、江川

(TEL：03-5510-2463)

E-mail：[g.super-city.i9e@cao.go.jp](mailto:g.super-city.i9e@cao.go.jp)

## 出席者一覧

議長	岸田 文雄	内閣総理大臣
議員	野田 聖子	内閣府特命担当大臣（地方創生）
同	松野 博一	内閣官房長官
同	牧島 かれん	内閣府特命担当大臣（規制改革） 兼 デジタル大臣 兼 行政改革担当大臣
同	山際 大志郎	内閣府特命担当大臣（経済財政政策） 兼 経済再生担当大臣
有識者議員	秋山 咲恵	株式会社サキコーポレーション ファウンダー
同	坂根 正弘	株式会社小松製作所顧問
同	坂村 健	東洋大学情報連携学部 INIAD学部長 東京大学名誉教授
同	竹中 平蔵	慶應義塾大学名誉教授
同	八田 達夫	アジア成長研究所理事長 大阪大学名誉教授
	岡本 三成	財務副大臣

スーパーシティ		デジタル田園健康特区（仮称） （吉備中央町、茅野市、加賀市）	
	つくば市	大阪（府・市）	
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>つくばスーパー「サイエンス」シティ構想。デジタル、ロボット等の最先端技術を社会実装</li> <li>住民参加で、住民中心のスーパーシティを目指す</li> <li>対象エリアは、つくば市全域</li> <li>国の研究機関、筑波大等と連携し推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2025年の大阪万博開催を見据えた取組</li> <li>「データで広げる健康といのち」がテーマ</li> <li>対象エリアは、万博予定地の夢洲、大阪駅北の「うめきた2期」の二つの新規開発エリア</li> <li>住民QoL向上、都市競争力強化を目指す</li> <li>関経連、大商、万博協会等と連携し推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3自治体が連携し、デジタル技術を活用し健康、医療の課題解決に重点的に取り組む</li> <li>人口減少、少子高齢化、コロナ禍など地方の課題解決のモデル化を目指す</li> <li>医療やデジタルの専門家、地域の医療機関等の強いコミットメントのもと推進</li> </ul>
事業構想	<b>移動・物流分野</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>新型モビリティやロボットの本格導入</li> <li>ロボットやドローンによる荷物の配送</li> </ul> 	<b>最適移動社会の実現</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本初の空飛ぶクルマの社会実装</li> </ul> 	<b>健康医療分野のタスクシフト</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>在宅医療における看護師の役割拡大</li> <li>救急医療における救急救命士の役割拡大</li> </ul> 
	<b>行政分野</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>インターネット投票</li> <li>外国人向け多言語での情報発信</li> </ul> 	<b>健康長寿社会の実現</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>自動運転バス（レベル4）による万博来場者の輸送</li> <li>夢洲建設工事での貨客混載輸送、ドローンの積極活用</li> </ul>	<b>健康医療情報の連携</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康医療情報の自治体を超えたデータ連携</li> <li>健康医療情報の患者本人やその家族による一元管理（医療版「情報銀行」制度構築）</li> </ul>
	<b>医療分野</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>マイナンバーを活用したデータ連携による健康・医療サービスの提供</li> </ul> 	<b>健康長寿社会の実現</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>国籍や場所にとらわれない先進的な国際医療サービス（外国人医師による診察、外国の医師による遠隔診療等）</li> </ul> 	<b>予防医療やAI活用</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>AI、チャット機能を活用した遠隔服薬指導等</li> </ul>
	<b>防災・インフラ・防犯</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>効率的な避難誘導と避難所での医療連携</li> <li>インフラ長寿命化</li> </ul>	<b>データ駆動型社会の実現</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>AIによる気象予報</li> <li>夢洲建設工事でのBIMデータ等の活用</li> <li>VR・MR技術の活用等による「未来の公園」</li> </ul>	<b>移動・物流サービス</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティアドライバーによる通院送迎</li> <li>タクシー等を使った医薬品等の配送</li> </ul> 
	<b>デジタルツイン・まちづくり</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>3Dマップの作成によるデジタルツインの実現</li> <li>ロボットと共生する都市空間の創出</li> </ul>		
	<b>オープンハブ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>外国人創業活動支援</li> <li>大学の土地や施設等の貸付 等</li> </ul>		